体協スポーツニュース
スポーツ広報委員会
平成30年8月号
Vol. 36

プロ選手との　夢の時間

第５回パナソニック
2018復興支援スポーツ交流会in塩竈

子どもに好かれる　気さくな人柄

去る、平成三十年七月一日、「第五回パナソニック二〇一八復興支援スポーツ交流会in塩竈」が、塩釜ガス体育館の第一競技場で開催されました。五回を迎えたこのイベントには、今年もたくさんの小学生が参加しました。

受付を済ませて、第一競技場に入ると、既に、選手たちがボールを持って、待っていました。プロ選手と聞くと、少し近寄り難いイメージがありますが、そんなことはありません。

オリンピック代表の山本隆弘さんを筆頭に、開会式が始まるまでの間、子どもたちと一緒に追いかけっこやキャッチボールをして、過ごしてくれる、皆さん気さくな方たちなのです。

そんな和気あいあいムードの中で、バレーボールとラグビーの二つの競技にチャレンジする「笑顔の部」や子ども達の夢に向けてアドバイスして頂ける「未来の部」等が行われました。

選手を間近で見ると、まず身長の高さや体の厚みに驚き、次に、そのプレイに目を奪われます。

素人が投げると、なかなか真っ直ぐ飛ばないラグビーボールを、体育館の端から端まで一直線に投げて見せたり、角度の鋭いスパイクを打つのに、子どもの背の高さ以上にジャンプしたりと、一つ一つの動きに、参加者の感嘆の声が上がっていました。

毎年、子ども達のために、こうして来て頂けるのは、本当にありがたいことです。プロ選手からのアドバイスはきっと子ども達の心に響いた事でしょう。

プールを満喫した5日間

じゃぶじゃぶ
ウィーク

平成３０年７月２３日～７月２８日（２４日は休館日）までの５日間、塩釜市体育協会主催の「じゃぶじゃぶウィーク」が開催されました。

期間中は水中運動とアクアビクスの無料体験や、忍者のように水面を歩く、シート渡りや子どもたちのための遊具が登場しました。また、着衣水泳やキッズ水泳教室も行うなど、盛りだくさんの内容でした。

中でも一番人気だったのは、アクアボールという、直径 2m程の透明なボールでした。ボールの中に入って水の上に浮かび、転がったり走ったりして遊ぶものですが、これが、なかなかどうして難しい。

立とうとすると、すぐにバランスを崩して倒れてしまい、そこに留まることができないのです。中には、バランスを取りながらしばらく立っている強者もいましたが、すぐに転倒。一様に、起き上がろうとする姿はまるで産まれたての小鹿のようでした。

シート渡りでは、大人も子どもも、毎日たくさんの方にチャレンジして頂きました。うまくわたるコツは、エリマキトカゲのようにガニ股で走ることなのですが、見事渡り切ることが出来た方が４人も出るという驚きの結果に。

様々なイベントを行ったじゃぶじゃぶウィーク、楽しんでいただけましたでしょうか？イベントは終了しましたが、夏休みは始まったばかり。また、塩竈市温水プールに遊びに来てください。

じゃぶじゃぶウィーク初日の七月二十三日には、赤十字から講師を招き、小学生を対象に水の事故にあった時の為の対処法を学びました。

参加した小学生たちは、実演しながら教えてくれる講師の話に熱心に耳を傾け、実際に服のまま水の中に入った時に服が体に及ぼす影響や、そのまま浮くにはどうしたらいいのか等を実践しました。

また、身近にあるペットボトルは、お腹の上で持つと浮き具の代わりになることを身をもって知ったのではないでしょうか？

じっと救助を待つのが大事

～着衣水泳講習会～

さて皆さん、講習会が終了したからといって、そこで終わりではありません。もちろん、水の事故にあわないのが一番ですが、万が一にも、遭遇した場合に生かすことができるよう復習が大事です。家に帰ってから、ご家族の皆さんと資料を読み、もう一度復習するといいですね。

悔しくて涙　喜んでも涙

平成３０年度
塩竈市中学校総合体育大会
結果発表

☆個人結果☆

卓球

〈男子〉
第一位　樋渡 大樹（第三中）
第二位　藪上 淳（第三中）
第三位　藤佐 幸輝（第三中）
魚住 隼祐（第一中）

〈女子〉
第一位　鈴木 愛衣（第一中）
第二位　大宮 紗希（第一中）
第三位　上中 麻緒（第三中）
佐藤 愛美（第三中）

バドミントン・シングルス

〈男子〉
第一位　吉岡 匠登（第一中）
第二位　松下 怜（第一中）
第三位　黒澤 圭（浦戸中）
青木 柚輝（玉川中）

〈女子〉
第一位　平塚 雪音（第三中）
第二位　熊谷 しゅり（第二中）
第三位　相澤 朱里（第一中）
秋澤 綾香（玉川中）

バドミントン・ダブルス

〈男子〉
第一位　佐藤 勇波・木村 雄馱（玉川中）
第二位　佐藤 陸・藤原 那月（第一中）
第三位　佐藤 啓人・宍戸 優斗（第一中）
後藤 颯太・新屋敷 京介（第一中）

〈女子〉
第一位　宮本 瑞生・小野 美早紀（第二中）
第二位　佐藤 茜梨・佐藤 希美（第二中）
第三位　熊谷 すず・大元 淑央里（第一中）
相澤 瑞稀・丹野 瑠那（第二中）

ソフトテニス

〈男子〉
第一位　川元 大知・髙橋 宙斗（第二中）
第二位　山田 恭平・小林 達也（第二中）
第三位　阿部 龍信・伊藤 宏伎（第二中）
菅原 快斗・阿部 穣一（第二中）

〈女子〉
第一位　山路 心鈴・相澤 真由（第一中）
第二位　髙橋 冬花・小山 結奈（第三中）
第三位　小田島 菜々子・髙橋 絢音（玉川中）
汐折 幸莉・丹治 美紗貴（第一中）

剣道

〈男子〉
第一位　木村 太翔（第一中）
第二位　遠藤 大成（玉川中）
第三位　大泉 快晴（玉川中）
西村 幸次郎（第一中）

〈女子〉
第一位　本田 瑚呼（第一中）
第二位　今野 千尋（玉川中）
第三位　工藤 美胡（第一中）
阿久津 秋音（玉川中）

柔道

〈55㌔級〉
第一位　関谷 五希（第一中）
第二位　奥村 慶汰（第二中）

〈60㌔級〉
第一位　小笠原 優馬（第一中）
第二位　津田 涼翔（第三中）
第三位　斎藤 大樹（第一中）

〈66㌔級〉
第一位　鈴木 啓太（第一中）
第二位　齊藤 蒼慈（第一中）

陸上

〈男子〉
一年一〇〇m
第一位　髙橋 一志（玉川中）
第二位　小野 洋一郎（第二中）
第三位　佐藤 真太郎（第三中）

二年一〇〇m
第一位　熊木 聖太（玉川中）
第二位　河野 蒼（第三中）
第三位　赤間 蓮樹（玉川中）

三年一〇〇m
第一位　内海 俊也（第二中）
第二位　佐藤 廉（玉川中）
第三位　千葉 蓮希（第一中）

共通二〇〇m
第一位　中須賀 恵（第三中）
第二位　鶴家 瑞樹（第一中）
第三位　鈴木 政秀（第二中）

共通四〇〇m
第一位　釣舟 太一（第一中）
第二位　北野 航琉（玉川中）
第三位　黒澤 圭（浦戸中）

共通八〇〇m
第一位　西村 謙蔵（第一中）
第二位　目黒 悠斗（玉川中）
第三位　高橋 丈（玉川中）

一年一五〇〇m
第一位　最上 颯太（第三中）
第二位　坂本 龍王（第一中）
第三位　佐藤 興征（第一中）

二・三年一五〇〇m
第一位　引地 利輝（第二中）
第二位　菅野 凌凰（玉川中）
第三位　大友 朝陽（第三中）

共通三〇〇〇m
第一位　髙橋 凜乃介（第一中）
第二位　土井 柊弥（第二中）
第三位　最上 颯斗（第三中）

共通一〇mH
第一位　佐藤 空（玉川中）
第二位　櫻井 二英（第二中）
第三位　佐藤 昇龍（玉川中）

共通　走高跳
第一位　小野寺 世穏（玉川中）
第二位　阿部 泰成（第二中）
第三位　金子 太一（第二中）

共通走幅跳
第一位　相澤 遥介（第二中）
第二位　櫻井 悠希（玉川中）
第三位　佐藤 吏恩（第三中）

共通砲丸投
第一位　小野 陽斗（玉川中）
第二位　望月 大志（浦戸中）
第三位　赤間 愁斗（玉川中）

低学年四×一〇〇mR
第一位　小岩 晃紀・髙橋 一志
熊木 聖太・赤間 愁人（玉川中）

第二位　小野 洋一郎・根本 陽生
長内 一起・工藤 健心（第二中）

第三位　安達 美南・伊藤 陽星
佐藤 真太郎・河野 蒼（第三中）

共通四×一〇〇mR
第一位　小野寺 世穏・櫻井 悠希
佐藤 廉・遊佐 祥太（玉川中）

第二位　相澤 遥介・引地 利輝
金子 太一・内海 俊也（第二中）

第三位　笹谷 莉緒・星山 好誠
渡邉 達也・中須賀 恵（第三中）

四種競技
大会新記録
第一位　遊佐 祥太（玉川中）
第二位　佐々木 斗磨（玉川中）

☆団 体 結 果☆

種目		第１位	第２位	第３位
野球		第三中	第一中	玉川中
サッカー		第二中	玉川中	第一中
ソフトボール	女	玉川中		
バスケットボール	男	第三中	第二中	第一中
	女	第二中	第三中	玉川中
バレーボール	男	玉川中		
	女	第一中	第三中	第二中
ソフトテニス	男	第二中	第一中	玉川中
	女	玉川中	第一中	第三中
バドミントン	男	第一中	玉川中	浦戸中
	女	第二中	玉川中	第一中
卓球	男	第三中	第一中	玉川中
	女	第三中	第一中	玉川中
剣道	男	玉川中	第一中	第三中
	女	玉川中	第一中	
柔道	男	第一中		
水泳	男	第二中	玉川中	
	女	玉川中	第二中	
陸上	男	玉川中	第二中	
	女	玉川中	第三中	

〈女子〉

一年一〇〇ｍ
第一位　新沼　花菜　（玉川中）
第二位　田村　波恋　（第二中）
第三位　菊地　藍菜　（玉川中）

二年一〇〇ｍ
第一位　髙橋　ユリヤ　（玉川中）
第二位　小野寺　舞　（玉川中）
第三位　鈴木　春香　（第三中）

三年一〇〇ｍ
第一位　名村　遥　（第三中）
第二位　兼田　莉桜　（玉川中）
第三位　佐藤　未來　（第一中）

共通二〇〇ｍ
第一位　菅野　桃花　（玉川中）
第二位　佐藤　伊万里　（玉川中）
第三位　佐藤　美海　（第三中）

共通八〇〇ｍ
第一位　浅野　友里　（玉川中）
第二位　室木　直　（第一中）
第三位　吉田　幸恵　（第三中）

一年一五〇〇ｍ
第一位　小西　彩音　（玉川中）
第二位　加藤　咲菜　（第三中）
第三位　阿部　茉衣　（玉川中）

二・三年一五〇〇ｍ
第一位　千葉　樹来　（第二中）
第二位　川村　心菜　（第三中）
第三位　若名　昊　（第一中）

共通一〇〇ｍＨ
第一位　山口　友愛　（玉川中）
第二位　船山　彩音　（第三中）
第三位　阿部　莉緒　（玉川中）

共通走高跳
第一位　熊谷　瑚凪心　（玉川中）
第二位　大場　春奈　（第三中）
第三位　小林　夏日　（玉川中）

共通走幅跳
第一位　椎野　友美絵　（第二中）
第二位　冨樫　莉央　（玉川中）
第三位　大沼　ティアラ　（第二中）

共通砲丸投
第一位　渡邊　涼　（第三中）
第二位　千葉　楓華　（第三中）
第三位　山本　美月　（玉川中）

低学年四×一〇〇ｍＲ
第一位　菊地　藍菜・田中　沙知　浅野　友里・佐藤　伊万里　（玉川中）
第二位　佐藤　美海・伊藤　静紀　伊藤　愛莉・吉田　幸恵　（第三中）

共通四×一〇〇ｍＲ
第一位　船山　彩音・鈴木　春香　川村　心菜・名村　遥　（第三中）

四種競技
第一位　石澤　清那　（玉川中）

水泳

〈男子〉

四×一〇〇メドレーリレー
第一位　玉川中
第二位　第二中

一五〇〇ｍ自由形
第一位　渡辺　耀人　（玉川中）
第二位　渡邊　淳介　（第二中）
第三位　佐伯　風河　（第二中）

二〇〇ｍ個人メドレー
第一位　岡部　航大　（第一中）
第二位　及川　拓真　（玉川中）
第三位　菅原　大地　（第二中）

一〇〇ｍ平泳ぎ
第一位　菊池　拓海　（玉川中）
第二位　佐藤　耀介　（第二中）
第三位　櫻井　翔太　（玉川中）

二〇〇ｍ自由形
第一位　清水　悠生　（玉川中）
第二位　市川　空斗　（玉川中）
第三位　阿部　樹　（第二中）

一〇〇ｍバタフライ
第一位　神崎　律玖　（第二中）
第二位　鈴木　啓太　（第二中）
第三位　千田　聖斗　（第二中）

一〇〇ｍ背泳ぎ
第一位　菅原　大地　（第二中）
第二位　岡部　航大　（第一中）
第三位　大友　蒼空　（第二中）

五〇ｍ自由形
第一位　及川　智貴　（玉川中）
第二位　菅野　遼　（玉川中）
第三位　菊池　拓海　（玉川中）

四〇〇ｍ自由形
第一位　渡辺　耀人　（玉川中）
第二位　市川　空斗　（玉川中）
第三位　後藤　和　（第二中）

二〇〇ｍ平泳ぎ
第一位　佐藤　耀介　（第二中）
第二位　藤橋　孝　（玉川中）
第三位　熊谷　海斗　（玉川中）

四〇〇ｍ個人メドレー
第一位　及川　拓真　（玉川中）
第二位　小野　裕隆　（第二中）

一〇〇ｍ自由形
第一位　清水　悠生　（玉川中）
第二位　及川　智貴　（玉川中）
第三位　菅野　遼　（玉川中）

二〇〇ｍバタフライ
第一位　鈴木　啓太　（第二中）

二〇〇ｍ背泳ぎ
第一位　日野　綾瀬　（第二中）

四〇〇ｍリレー
第一位　玉中Ａ
第二位　二中Ａ

〈女子〉

四×一〇〇メドレーリレー
第一位　玉中
第二位　二中

八〇〇ｍ自由形
第一位　鈴木　綾夏　（玉川中）
第二位　伊藤　妃奈乃　（第二中）

二〇〇ｍ個人メドレー
第一位　遠藤　瑞　（玉川中）

一〇〇ｍ平泳ぎ
第一位　押野　遥　（第一中）
第二位　渡邊　羽奈　（第一中）

二〇〇ｍ自由形
第一位　東　音葉　（第二中）
第二位　戸部　心愛　（玉川中）
第三位　赤間　結衣　（第二中）

一〇〇ｍバタフライ
第一位　井出　麗　（玉川中）
第二位　内海　紀香　（第三中）
第三位　伊藤　妃奈乃　（第二中）

一〇〇ｍ背泳ぎ
第一位　佐藤　結　（玉川中）
第二位　渡邊　羽奈　（第一中）
第三位　安倍　稜　（玉川中）

五〇ｍ自由形
第一位　魚住　咲季　（第一中）
第二位　東　弓乃　（第二中）
第三位　東　音葉　（第二中）

四〇〇ｍ自由形
第一位　鈴木　綾夏　（玉川中）
第二位　赤間　結衣　（第二中）

二〇〇ｍ平泳ぎ
第一位　押野　遥　（第一中）
第二位　遠藤　彩渚　（第二中）

一〇〇ｍ自由形
第一位　魚住　咲季　（第一中）
第二位　東　弓乃　（第二中）
第三位　丸岡　千純　（玉川中）

二〇〇ｍバタフライ
大会新記録
第一位　井出　麗　（玉川中）
第二位　内海　紀香　（第三中）

二〇〇ｍ背泳ぎ
大会新記録
第一位　佐藤　結　（玉川中）
第二位　安倍　稜　（玉川中）

四〇〇ｍリレー
第一位　玉中
第二位　二中

各種目、死力を尽くして戦いました。上位３位までの掲載です。続く県大会でも好成績を期待しています。

水と　遊ぼう　慣れよう　楽しもう

塩竈市立玉川小学校　水泳教室事業

去る、平成３０年７月１７日、塩釜市体育協会　塩竈市温水プール職員一同は、昨年度に引き続き、塩竈市立玉川小学校で１・２年生の水泳指導を行いました。

当日は気温が高く、肌がじんわりと焼けていくような天気という絶好のプール日和に、指導する私たちのテンションも高くなっていきます。

玉小に入って初めての夏を経験する１年生には、潜れる子もいれば、顔に水がかかるのを嫌がる子どももいました。２年生は昨年、経験しているからでしょうか、水を嫌がる子どもは少ないようでした。

初めは緊張の面持ちで指導を受けていましたが、時間が経つにつれ、顔をつけられるようになったり、潜れるようになったりと、子供たちの成長のスピードには驚かされました。

教室の最後に設けた遊びの時間では「蹴伸び」や「だるま浮き」など、出来たことを披露してくれた子もいて、指導した私たちもとても嬉しく思いました。

この水泳教室で学んだことを、これからの水泳の授業で思い出して、一人でも多くの子どもが、水と慣れ親しむことができたら、私たちも幸せです。

玉小の皆さん、ありがとうございました。

おらほの☆お元気さん

田口　淳一さん　(71)

プールに通い始めて、もう十年以上になります。小さい頃はプールなんてなかったですから、泳ぐのは、もっぱら川か海。それも、みようみまねの自己流で泳いでいました。

若い頃はとにかく忙しく、自分の健康に気を使うことが出来ませんでしたが、体育協会の理事を引き受けたことで塩竈市温水プールの場所を知ったことと、年を重ねて時間に余裕ができたことがきっかけで、少しずつ通うようになりました。

水中運動から始めてアクアビクスにも挑戦。自己流の泳ぎ方を直すべく水泳も学びなおし、現在は中級の教室で頑張っています。

教室はアットホームで習いやすいのですが一緒に泳ぐ仲間がもっと増えると嬉しいですね。また、ノルディックウォーキングも行っていて、約二十五名の仲間と、月一回いろんな場所で歩いています。

大代にある緑地や徳仙丈山でも歩きました。今秋には浦戸にも行く予定です。

これからも健康維持の為に、たくさんの運動を行い、体力が落ちないようにして行きたいと思います。

参加者募集

来たる平成３０年９月３０日、熱い夏を締めくくるに相応しい大会、「２０１８ユープルリレーフェスティバル」が塩竈市温水プールで開かれます。

サークルや学校の部活仲間、友だちや家族、親戚等どんなチームでもＯＫ。夏の思い出に、参加してみてはいかがですか？

定番の１００m/２００mのメドレーリレーやフリーリレー、もちろん親子対抗フリーリレーや３世代フリーリレーは今年も健在です。

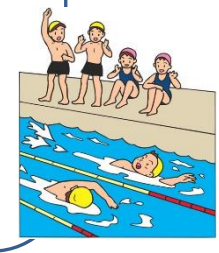
各種目、区分ごとに第１位～第３位までは賞状と賞品を、惜しくも入賞を逃した方には記録証を用意いたします。
互いの絆を更に深めるチャンス！

皆様の参加を心よりお待ちしています。

リレーの季節がやってくる！

2018 ユープルリレーフェスティバル

開 催 日：平成 30 年 9 月 30 日（日）
場　　所：塩竈市温水プール（ユープル）
対 象 者：3 歳以上で種目を完泳できる方
年齢区分：39 歳以下/40～59 歳
　　60～179 歳/180 歳以上
競技種目：100m/200mフリーリレー
　　100m/200mメドレーリレー
　　100m親子対抗フリーリレー
　　100m三世代対抗フリーリレー
参 加 費：2,000 円（1 チーム 1 種目につき）
　　※参加費は大会当日
申込方法：平成 30 年 9 月 8 日（土）必着
　　※申込用紙に必要事項を記入し、直接温水プール窓口又は郵送で申し込みください。
問 合 せ：塩竈市温水プール　022-363-4501



最近、日本中でランニングブームが巻き起こっているのをご存知ですか？日本人の健康志向から道具も何もいらない、簡単に始められることからランニング人口が増えたそうです。

各地で行われる大会の申し込みが、あっという間に定員オーバーになるほど、今、人気のスポーツなのです。

さて、今年の一流アスリート誘致先導事業は、マラソンランナーでありスポーツコメンテーターでもある千葉真子さんに、走る姿勢や呼吸法を教えてもらったり、一緒に鹽竈神社周辺を走ったりします。

世界の舞台で活躍した千葉さんにマラソンの極意を教えてもらっちゃいましょう。

集え！ランニングファン！

千葉真子ふれあいランニングフェスタ in 塩竈

開 催 日：平成 30 年 9 月 15 日（土）
受付場所：鹽竈神社表坂
対 象 者：小学生（5 年生以上）～一般
　　※小学生の参加は保護者同伴
定　　員：150 名
内　　容：ランニングクリニック
　① 走る姿勢・動きづくりの習得
　② 呼吸のやり方
　③ 質問タイム
　④ 神社とその周辺(約 3km)コースをランニング
　⑤ 千葉さんとじゃんけん大会
参 加 費：無料
申 込 み：申込用紙に記入の上、塩釜ガス体育館まで
受付期間：8 月 1 日(水)～9 月 7 日(金)
問 合 せ：・塩釜市体育協会　022-362-1010
　　・塩竈市教育委員会　生涯学習課
　　スポーツ振興室　022-362-1023

編集後記

この夏、日本中で熱中症が猛威を振るっています。こまめに水分補給していても、運動に夢中で、忘れてしまうこともあるでしょう。

そんな時は、仲間同士の声がけが大事です。

水分補給だけでなく、もぐもぐタイムも一緒なら、仲間との絆も、より一層強くなるのではないでしょうか。

PEN☆Y

編集・発行
特定非営利活動法人 塩釜市体育協会
塩竈市温水プール(ユープル)内
住所 〒985 - 0006 宮城県塩竈市字杉の入裏 39-173
電話 022-363-4501　　FAX 022-366-0281
E-MAIL pool@npo-shiogama-taikyo.or.jp
塩釜市体育協会　検索